



2014  
2/9 日

沼津市民文化センター  
小ホール



# 実施報告書

沼津市 生活環境部 環境政策課 環境企画室

〒410-8601 沼津市御幸町16-1

TEL▶055-934-4741 E-mail▶kankyo@city.numazu.lg.jp

【主催】沼津市

【後援】静岡県／静岡県地球温暖化防止活動推進センター／沼津市自治会連合会／省エネ推進ネットワークぬまづ

【協賛】沼津市商店街連盟／沼津仲見世商店街振興組合／沼津大手町商店街振興組合／南駿農業協同組合／東芝機械株式会社



## ごあいさつ

沼津市長 栗原 裕康 審査員長 服部 乃利子 02

## コンテスト発表チームのご紹介

金賞	Wi-Support ゆう 環境活動委員会	03
銀賞	明電舎 地域貢献WG	04
銅賞	チーム金岡(駿河台&高尾台)	05
審査員特別賞	下香貫エコ活動推進会	06
	我が家のあるエコ活動	07
入賞	浮島保育園 うきしまっこ	08
	グリーン×クリーン	09
	岡宮自治会エコ活動グループ(岡宮上子供会)	10

応募チームのご紹介	11
-----------	----

## みんなのエコ活動総選挙!inエココン

エコ1賞	寿町子供会	12
------	-------	----

緑のカーテン写真コンクール	13
---------------	----

開催レポート	14
--------	----

エコロジーシアター	15
-----------	----

エコ展示会	16
-------	----

ごあいさつ

● 沼津市長 ●



くりはら ひろやす  
栗原 裕康

● 審査員長 ●



はっとり のりこ  
服部 乃利子

■ 審査員のご紹介

静岡県地球温暖化防止活動推進センター ゼネラルマネージャー 服部 乃利子 [審査員長]

静岡県くらし・環境部 環境政策課長 田代 信幸

沼津市自治会連合会 会長 高木 孝

省エネ推進ネットワークぬまづ 会長 佐竹 哲郎

沼津市副市長 井原 三千雄



いま、地球温暖化が世界的な問題となっています。そして、温暖化の原因となる温室効果ガスの排出の増加は、電気・ガス・自動車など、人々が便利な生活を追求してきたことによるものであり、特に近年は、家庭から排出される二酸化炭素が年々増えている状況にあります。

私は市長就任当初から、小さな活動でも一人ひとりが実践すること、積み重ねることで、地球や居住環境に寄与するものと考えており、無理なく楽しみながら実践する、エコ活動の継続を呼びかけてきました。

市内では、家庭・地域・企業・学校など、様々な場面で色々なエコ活動が行われていますが、そのような活動を知る機会は決して多くありません。より多くの方々に、「身近なエコ活動」を知っていただき、そして、意識していただくきっかけとして、この「ぬまづエコ活動コンテスト」を開催してきましたが、今年度は過去最多の33チームに応募いただきました、確実に沼津市全体にエコ活動の芽が広がってきていたと感じています。

これからも、「楽しくて無理なく続けられる、地球環境にやさしい活動」を、市民の皆様と推進していきたいと考えております。

第4回ぬまづエコ活動コンテストの成功、おめでとうございます。

毎年応募が増え、今年は33チームの中から選出された8チームの発表でした。活動の内容もさることながらプレゼンテーションの素晴らしさに、審査員一同感動し、選考は本当に大変でした。

発表している子供たちが、取組みの内容や感想を渾身なく堂々とプレゼンできるのは、活動が特別なことではなく、無理なくそしてしっかり取り組んでくださっているからなんだと思います。

今年度も自治会、子供会の取組みが多く、エコ活動が沼津市にどんどん浸透してきていることを実感いたしました。静岡県内でもこんなにエコ活動に取組む地域の皆さんが多いところはありません。県内ナンバーワンです。

特に今年度は、環境と福祉の連携による取組みも発表され大変注目いたしました。これからも、沼津市の皆さんから県内にエコ活動の輪を発信していくください。



## ウィサポートゆう 環境活動委員会

私たち環境活動で  
【ありがとう】の輪をひろげます



ウィサポートゆうは、原団地入口に位置する障害者就労支援事業所で、訓練・就職支援・日中活動の場を提供し、現在約30名が利用しています。その日中活動の中心として、環境維持改善のための啓発活動および実践活動を行っています。職員と利用者有志による「環境活動委員会」を立ち上げ、「援助もしていただくけど私たちにも社会貢献させてください」をコンセプトに活動をスタートしました。事業所前に設置したアルミ缶回収機では、ポイントカード制度を導入し、ポイントが満点になった方には、お礼として図書カードをプレゼントする制度をとりいれました。アルミ缶だけではなく、新聞紙と雑誌もポイント加算でき、満点達成者は700名を超えるました。また、エコキャップ運動では5年間で300万個のキャップ回収を達成しました。活動の輪は地域の小中学生から、家庭、そして地域全体へと広がり、できることで社会貢献をしようという私たちのアピールに対して、受け皿さえ準備すれば、積極的に協力してくれる方々が大勢いることがわかりました。平成23年9月には「エコアクション21」を認証登録し、本格的に環境活動に取り組んでいます。福祉にかかわる障害者や高齢者と、子供たちにかかわる教育やPTA、企業、ボランティアや地域の人々を『つなぐ・結ぶ・結う(ゆう)』のが、私たちの願いです。これからも、環境活動を通じて「ありがとう」の輪を広げていきたいと考えています。

**プロlogue**

障害者就労支援事業所  
『ウィサポートゆう』  
訓練・就職支援・日中活動の場を提供  
利用者31名による  
環境維持改善のための  
啓発活動および実践活動

**①アルミ缶回収機**  
『ポイントカード』導入  
お返しとして  
図書カードをプレゼント  
新聞紙と雑誌も  
ポイント加算

**②エコキャップ運動**  
回収実績  
5年間で300万個

**③小学校総合的学習**  
最初のエコサポーターは  
地元小学生

**エピローグ**  
福祉と人々を  
つなぐ・結ぶ・結う(ゆう)  
私たちの願い



## 明電舎 地域貢献WG

住人のため、社会のため、  
そしてこの地球のために



明電舎沼津事業所は、昭和36年に開設され53年目を迎えます。東京ドーム8個分に相当する敷地をもち、緑地面積は20%を超える緑豊かな事業所です。地域社会・行政に関するCSR活動として、近隣幼稚園への花の苗のプレゼントや、沼津の森づくりなどの環境事業への積極的な協賛を行っています。また、市内小学校で「もの作り教室」を定期的に開催し、現在までに26校、2,651名の児童が参加しています。沼津事業所では、1998年に環境マネジメントシステム14001を認証しましたが、年月を重ねると活動もマンネリ化し、停滞感を感じていました。そこで、2010年より女性の担当者を選出し、自由な発想でテーマを選出し活動を展開するため、WGを立ち上げ活動をスタートしました。月1回15名程度で実施する事業所周辺の清掃活動では、毎回70Lのごみ袋10袋回収しており、ポイ捨てが多いことを痛感しています。通行人に迷惑をかけないこと、必ず元気な声であいさつすることを重視し、新入社員の教育の一環としても行いました。年4回行われるノーカーデーの実施では、合計約5.4トンのCO2を削減しました。これは、一般家庭の1か月の電気使用量の45軒分に相当します。他にも夏季節電対策の一環として、緑のカーテン作りを実施し、節電だけではなく、コミュニケーションの種としてもその役割を果たしました。これからも、地域社会へ貢献し、みなさまに親しまれる企業であるよう、努めていきたいと考えています。

**(1)花の苗提供**

関係会社の「明電ユニアーバーサルサービス沼津支店」(障害者雇用のための特例子会社)と共に、従業員が育てたお花の苗を、近隣幼稚園にプレゼント。

**(2)もの作り教室**

明電舎創立110周年の記念事業  
定期的に市内の小学校で開催  
現在までに26校で実施。  
スクリーラー  
ものを作ることを通じて、小学生に楽しさを学んでもらっています。

**(3)ノーカーデーの実施**

沼津の森づくりに協賛  
沼津の森づくり事業に協賛  
・苗の提供(毎回500本)・植樹祭に参加  
・市の西海岸では、地元のボランティアが毎年10月に海に沿い西海岸に植栽した植物が順調に成長すれば、年間160トンのCO2を吸収!!

**(4)「沼津の森づくり」協賛**

沼津事業所開設50周年記念事業  
沼津の森づくり事業に協賛  
・苗の提供(毎回500本)・植樹祭に参加  
・市の西海岸では、地元のボランティアが毎年10月に海に沿い西海岸に植栽した植物が順調に成長すれば、年間160トンのCO2を吸収!!

このCO2吸収量は、一般家庭の電気使用量の120軒分に相当!!

5.4トンのCO2削減

このCO2量は、一般家庭の1か月の電気使用量の45軒分に相当!!



## チーム金岡(駿河台&高尾台) 住みよい町!金岡



駿河台・高尾台は金岡連合地域の北部で隣り合った、緑豊かな地域です。駿河台は世帯数600、人口約1,600人、子供会約120人の比較的大きな自治会です。「低学年・高学年、みんなが出来て、難しくない」エコ活動として、「エコ新聞作りとエコ石鹼作り」を選び、完成した新聞と使用済み食用油でつくった石鹼をセットにして、夏祭りの時に地域の皆さんに配布しました。使用済み食用油で作ったエコ石鹼は、泥や油などによる頑固な汚れに強く、主婦の方々にとても喜ばれました。今回は石鹼作りでしたが、この他にも形を変えて再利用できるものが沢山あると思います。ものを捨てる前に、「何かにつかえないかな」と考えるようにし、身近な資源の使い方について 親子で考えていくような活動を今後も続けたいと思います。高尾台は、世帯数227、人口約600人、子供会約40人の、金岡地区では平均的な自治会です。「プラスチック製容器包装ごみ」の分別違反を減らすため、エコ新聞を作成して地域のみなさんの目にとまるよう、ごみステーション前の掲示板に掲示しました。また、夏祭りではゴミ箱を設置せず、飲食物の個包装をやめ、食器類の持参や新聞エコバッグを利用した結果、例年出していた大量のプラスチックごみは「0」となり、エコな祭りは大成功でした。現在、公園内のごみは減少し、ごみ分別を意識しながら行なっている子供の姿を見かけるようになり、今年の活動の成果が見られています。

1. 第4回エコ活動コンテストエントリー  
2. 高尾台こども会のエコ活動  
3. 今後、子供会が取り組んだ活動内容  
4. 今回、子供会が取り組んだ活動内容



## 下香貫エコ活動推進会 環境活動を通じて地域との 触れ合い



下香貫全体でのエコ活動は、「自治会長の任期が短く浸透しない」「違和感がある」などの理由から、連合自治会全体に浸透するまでに約2年の月日を必要としましたが、現在、4つの項目にしぼって活動を行っています。まず、年5~6回行われる“牛臥海岸歩こう会”での町内の垣根を越えた『①海岸の清掃活動』がきっかけとなり、地域全体を巻き込んだ本格的な活動がスタートしました。いまでは約400名が参加、年間でトラック10台分のゴミが回収されています。『②緑のカーテン普及活動』では、ころたん(ミニメロン)240鉢に挑戦し、約半数が実をつけることができました。初めての下香貫全体での大きな挑戦ができ、来年にもつながる第一歩となりました。『③地産地消・環境教育活動』は塩満を中心として広がりをみせており、通学合宿でLED行灯作りなども行いました。『④自治会館の省エネ活動』では各自治会館にのぼりばたを掲げ、節電の啓発活動を行うとともに、白熱電球のLED電球への交換依頼などを行っています。さらに、調査の結果、自治会館の消費電力を抑え、契約アンペアを見直すことで、大幅に電気料金を削減することができるようになりました。この結果を踏まえ、今後は、各自治会館の省エネ活動をさらに推進していきたいと考えています。

自治会全体に浸透するまで2年を要した  
(エコ委員も各自治会から選出)

自治会長の任期が短いため、  
浸透できるまでに、至らない。  
それは  
エコ活動を連合全体で取組むことに、まだ違和感。

キッカケは5月の牛臥海岸  
歩こう会での海岸清掃から

身近な問題から取り組みをはじめた。

キッカケは重要

◎下香貫連合自治会長を先頭にバックアップ体制を構築  
◎つづいて各自治会長も自ら働き掛けをする雰囲気に  
◎エコ委員+環境美化指導員も積極的にサポート



## 我が家の楽しいエコ活動 我が家の生ごみは資源ごみ



今から40年前の1973年、庭で野菜作り始めた時に、コンポスターの購入者に補助金ができるのを知ったことをきっかけに、夫婦で、生ごみの活用を始めました。コンポスターを購入してから、全ての生ごみをコンポスターで処理し、再生肥料にしています。庭に植えた果樹やグリーンカーテン、花壇の肥料に利用し、甘夏は毎年200以上の収穫があります。また、コンポスターに投入した生ごみにトマトやスイカの種が混じっていることがあります。意図せずにコンポスターのまわりから生えてくるなど、生ごみからの思いがけないプレゼントがありました。色とりどりの花が咲く花壇では、散歩をする人からも「四季折々いつも目を楽しませてもらっています」と声をかけられ、花を通して地域の方との会話がはずみます。コンポスターで処理した生ごみの量を、昨年8月9日から2ヶ月間調べたところ、1日あたりの平均は930g、単純計算で、年間約340kg、40年間では13.5tにもなることが明らかになりました。これは立派なエコ活動であると認識しました。また、果実や野菜等を裾わけて喜ばれたり、散歩する人から話しかけられたりすることが増えるとともに、夫婦での共通の話題が増えました。生ごみはエコであること以外にも、多くの喜びを与えてくれる資源だと思います。今後は周りの人にもコンポスターの良さを知らせるとともに、楽しみながらエコ活動を継続しようと考えています。



スイカの元肥に生ごみを利用



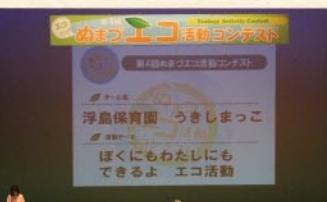
トマトとスイカのひとり生え



## 浮島保育園 うきしまっこ ぼくにもわたしにもできるよ エコ活動



浮島保育園は、沼津の北西部、東海大学のふもとにあります。園の周りは自然環境に恵まれ、天気の良い日は、体力づくりや自然観察をかねて園外保育に出かけています。「げんきでなかよくがんばる子」を目指して0～6歳児の園児70名が生活しています。園では、夏の直射日光対策としてよしずを利用しています。太陽が差し込まないときは外して部屋を明るくできるなど、緑のカーテンにはない良さがあります。また、お昼寝の時間は一つの部屋に集まることでエアコンの使用台数を減らすなど、節電対策に努めています。プールの水を入れ替えるときは、そのまま流さずに花壇にまいたり、園庭の打ち水として利用して、節水活動としてだけではなく、暑さ対策としても利用されています。そのほか、帽子や靴下入れに牛乳パックを再利用したり、広告の紙を折り紙として利用するなど、資源の再利用も心掛けられています。広告の折り紙は、いろいろな柄になり子供たちも大喜びです。「歯磨きの時はコップに水を入れます、水の出しづらなしさしません」「電気のつけっぱなしません」「紙を大切にして、やりっぱなしません」本当に身近な小さなことですが、子供たちが当たり前にできるということが大事だと思います。これからも子供たちとエコ活動を続けていきます。



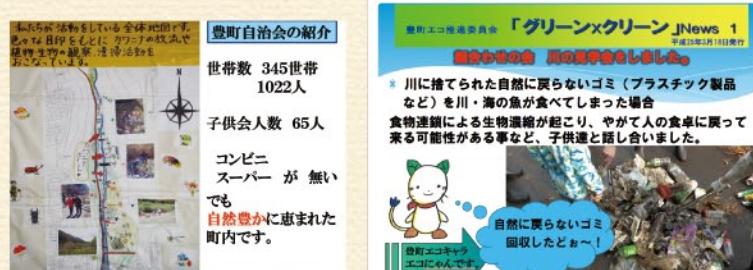


## グリーン×クリーン

豊かな町 豊かな心をつくる豊町



豊町は、沼津市役所より北に約5キロ、金岡小学校北部に位置し、東海道新幹線、東名沼津インターの中間にあります。世帯数約345、人口約1020人、子供会約65人の自治会で、コンビニやスーパーがありませんが、自然豊かに囲まれた地域です。「グリーン×クリーン」として平成23年より活動を開始しました。「自然に親しみ楽しめる活動」を目標に、エコ活動の場として松沢川周辺の環境整備を重点に活動しています。平成25年は、川のゴミ拾いを通じて、川に捨てられた自然に戻らないゴミについて話し合ったり、講師を招いての学習会や水生生物観察会などを開催しました。町内会内の親睦をかねて行ったエコジョイフェスティバル2013(エコを題材にしたミニ祭)では、会場周辺のゴミを拾い、重さをポイントに加えるウォークラリーを実施し、楽しみながら川がきれいになっていくことにうれしさを感じました。このとき、全員で集めたごみの重さは5.6キロにもなります。6月におこなったホタルをみよう会では、隣接する町内や金岡ホタル部会の方に声をかけ、昨年より多い約80頭のホタルを確認することができました。9月、11月にはホタルの幼虫のエサとなるカワニナの採取会を行い、川への放流を行いました。今後も、松沢川に自生しているホタルの育成保護を通じて、川をきれいにしながら子供エコ委員と自然に親しみ楽しめながら活動し、広めていきます。今年はどんな風景に出会えるのか楽しみです。



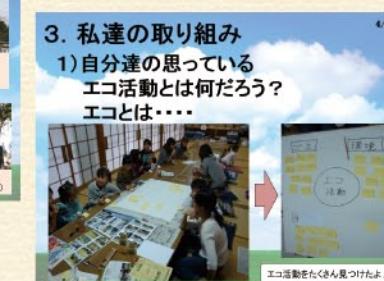
## 岡宮自治会エコ活動グループ

(岡宮上子供会)

沼津を守ろう! エコ活動!



岡宮上子供会は、北に愛鷹山、東に門池といった自然あふれる環境の中、国道一号線や東名高速道路、伊豆縦貫道に隣接しており、交通の便にもとても恵まれた場所にあります。沼津の宝100選にも選ばれた大楠が浅間神社の境内の隣で立派な姿を見せ、歴史ある光長寺では、桜の咲く季節には境内まで続く桜並木が私たちを楽しませる、自然のあふれる歴史ある町です。2013年、身近な富士山が文化遺産に登録されたことをきっかけに、「沼津を守ろうエコ活動!」をスローガンに活動を行ってきました。身近なエコ活動を「ゴミを減らす・環境・省エネ」の3つに分け、一人ひとりができることだけではなく、皆で協力することで、いまも将来もきれいで住みよい町になると考えました。地域の皆さんにエコ活動への関心を持ってもらうために、みんなが必ず集まる場所であるごみステーションを利用して、ゴミの分別や減量についてのエコポスターの作成・掲示や、プランター花壇を設置して明るく癒しのある場所にするなどの活動を行いました。結果、「ポスターみてゴミを減らそうと思った」「プランター花壇ができるごみステーションで花を見る楽しみができた」などうれしい声があがりました。また、活動を通して節電・節水や、ものを大切に使うことを意識するようになりました。これからも、地域のみなさんと協力して自分達ができるエコ活動を継続していきます。



## コンテスト 応募チームのご紹介

今年は33チームの応募があり、書類審査の結果8チームがコンテスト会場のステージ上で発表に臨みました。惜しくも下記25チームはコンテスト出場とはなりませんでしたが、どのチームも市内で身近なエコ活動に取り組んでいる家庭や地域、団体の皆様です。25チーム中20チームは、「みんなのエコ活動総選挙! in エココン」に参加し、各チームの活動を模造紙にまとめて展示しました。

**長塚町子ども会**  
**住みよい町長塚クリーン作戦**  
長塚古墳の清掃、ペットボトルキャップ回収 など。

**新沢田町子供会・自治会**  
**エコバッグを作って、ゴミを持ち帰ろうパートⅢ&CO2削減近場の買い物等は車に乗らないDAY!**  
自作のエコバッグを作り、秋祭りでのゴミ削減の呼びかけ。チェックリストを作り、車の利用削減への取り組み など。

**北神明町子供会**  
**ゴミの分別を考えよう**  
正しいゴミ分別のためのエコ新聞作成。そのほか、ペットボトルキャップの回収や公園の花壇整備 など。

**西沢田子供会**  
**ホタルの見られるまちを目指して…**  
ホタル育成活動、西川ダムの清掃、フラワーポットの植え替え、植樹、エコ新聞作成 など。

**沢田町自治会**  
神社の清掃活動への参加、MYはし・MY茶碗持参による秋祭り など。

**大林工コクラブ**  
**みんなのエコでガンバル大林**  
分別違反で回収されなかったゴミ(赤札ゴミ)件数を減らすための取り組み。

**江原町子供会**  
**みんなで、仲良くエコライフ!?**  
昨年からの継続活動、アンケートの実施、エコ活動の推進 など。

**東名町子供会**  
**クリーン作戦2 赤ふだなくそう!**  
分別違反で回収されなかったゴミ(赤札ゴミ)件数を減らすための取り組み。エコ新聞、ポスターの作成 など。

**チーム森山田**  
**エコマンションにしよう!**  
住みよい町ウイスティア沢田を目指して、自治会清掃への参加、ペットボトルキャップ回収 など。

**東熊堂自治会**  
**町をきれいに!気持ちよく!パートⅢ**  
町内清掃や河川清掃への参加、地元神社の花壇の整備など、昨年からの継続活動。

**西沢田緑ヶ丘町内会**  
**みんなで作ろう!緑豊かでさわやかな町**  
町内清掃、花壇の草取り、ドウダンツツジの栽植 など。

**中沢田子供会**  
**持ち歩こう!マイはし マイスプーン**  
マイはし、マイスプーン持参による納涼祭の実施、ペットボトルキャップ収集 など。

## みんなのエコ活動 総選挙! in エココン



### 寿町子供会 エコ!いつやるの? 今でしょ!!

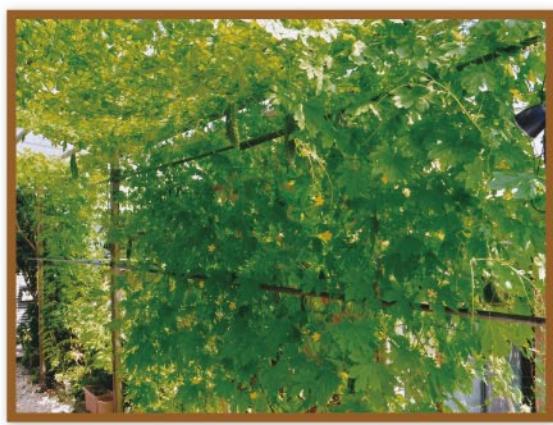


エコバッグづくり、すぐれた利用、エコチェックシートを利用しての節約意識向上など、一昨年より取り組んでいる子供会のエコ活動のなかで、節電だけではなく、毎日の生活の中でのエコ意識をより一層育てたいと思い、今年のエコ活動に挑戦しました。エコ活動を自主的に、常に「今」が取り組むときであることを子供たちにも各家庭にも再確認していただき、日常にエコ生活があることを意識し続けていきたいと思います。



## 緑のカーテン 写真コンクール

室内の温度の上昇を抑え、省エネルギーにつながる「緑のカーテン」づくりを推進するため、市内の家庭や事業所などで育てた「緑のカーテン」の写真を募集した「平成25年度沼津市緑のカーテン写真コンクール」において上位入賞された方々に対し、表彰を行いました。



## エコロジーシアター

小ホールにて、エコロジーシアター、ピアノ演奏と朗読でつづる感動の電影紙芝居「季節はずれのサンタクロース」が上映されました。会場の皆様と一緒に環境についての物語を楽しみました。

### ピアノ演奏と朗読でつづる感動の電影紙芝居



雪があまり降らなくなった町で、  
ソリを引きずっていたサンタ(?)が、  
あとをつけられ居場所をつきとめられてしまう。  
そこは幽霊が出るといわれる不気味な森。  
サンタ(?)に会うために、  
子供たちが勇気を出して森に入っていく。  
危機的な日本の森林を舞台にした、  
サンタクロースと子供たちの心温まる物語。

【朗読】松田 和義  
【ピアノ】茂木 直美  
【作】岡本 功  
【企画】NPOレインボー  
【企画協力】NPO国産材



## エコ展示会

当日はコンテストに併せて、省エネ機器の紹介や温暖化防止、環境保全に取り組んでいる団体や企業などの活動を紹介する「エコ展示会」を開催しました。16のブース等が出展し、来場者は各ブースを回るスタンプラリーを楽しみながら、エコ活動への関心を深めていました。



リコージャパン(株)  
東静岡営業部&ワークプレイス事業センター



NPO法人太陽光発電所ネットワーク  
静岡地区交流会沼津



花王株式会社



植松グループ



株式会社アルファコーポレーション



エコネット沼津



富士通株式会社 沼津工場



沼津松の実生活学校



東京電力株式会社 三島支社



静岡ガス株式会社 東部支社



沼津市 ごみ対策推進課



沼津市 緑地公園課



国産電機株式会社



沼津工業高等専門学校  
地域共同テクノセンター



静岡県地球温暖化防止活動推進センター



沼津市 環境政策課  
省エネ推進ネットワークぬまづ

